

事業所名

放課後等デイサービス キラキラ 宮千代

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

3月

1日

法人（事業所）理念	キラキラ宮千代は「安全」「安心」「笑顔」のある場所を理念とし、「のんびり」「ゆったり」「ほんわか」の中から子どもとご家族様と響きあい、子どもの発達と共に見守るセンターでありたい										
支援方針	幅広い専門性を活かした一人ひとりの個性に合わせた支援内容の提供。安心して話せる・過ごせる環境の提供、五感を意識した様々な体験の提供、個人や集団による様々な経験を通しての自己肯定感向上、社会貢献や係活動等を通しての自己有用感向上、興味や意欲を刺激する事による内発的動機付け・自発性の向上										
営業時間（平日授業終了後）	10	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
営業時間（土日祝・長期休み）	9	時	0	分から	17	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	利用児童に対して、社会的生活の中で必要な身辺自立（身支度・食事・排泄等）と時間を意識しての行動切り替えを促す支援を行っていきます。集団活動や個別活動を通して、子供たちが主体的に動ける環境作りを意識して支援を行っていきます。日々の健康観察に加え、体調や気分の変化を視覚化し個々の特性に合わせた自己管理を促していきます。									
	運動・感覚	日々の活動の中で、運動経験や感覚経験を積み重ね身体機能の維持・向上を図ります。近隣の公園にて運動（鬼ごっこ・遊具・縄跳び等）や清掃活動等を通して運動機能やの向上に取り組んでいます。通所児童の保有する五感を十分に活用出来るようレクやイベントを通して支援を行っていきます。通所児童の感覚の偏りに合わせ、必要に応じて理学療法士や作業療法士の個別訓練も行っております。									
	認知・行動	通所を通して、スケジュール管理の仕方を学べるよう支援をおこなっていきます。声掛けやタイマー等を使い、本人の特性に合わせた気持ちの切り替え方や見通しの立て方を職員と一緒に発見・実行・振り返りをおこなっていきます。時間管理は視覚的、聴覚的情報によって円滑な行動変容を促し、学校や家庭でも円滑に行動が出来るよう支援をおこなっていきます。									
	言語 コミュニケーション	言葉遊びやボードゲーム、カードゲーム等を通して発話や言語の流暢性を育みます。言葉や発音の発達を促すために、必要に応じて言語聴覚士による言語訓練等も行っています。職員やお友達との会話でも「話す・聞く」のタイミングや語彙の増加を促すよう支援をおこなっています。ダンスやジェスチャーゲーム等を通じてノンバーバルコミュニケーションスキルを育みます。									
	人間関係 社会性	小集団や大集団の活動の中で、相対的な物事の捉え方や視点を学べるよう支援をおこなっていきます。様々な活動やレクを通して役割や立場の理解を促し、社会性の発達を支援していきます。集団への参加に対して距離感を掴み介入方法を増やして、自発的に地域や社会の活動に参加出来るよう支援をおこなっていきます。									
家族支援		事業所での支援をご家族と共有し、より良い支援に繋げていけるよう心掛けております。お子様の発達段階や特性理解、進路相談や繋がり先の相談等も行っており、希望に合わせて個別面談での対応も可能です。	移行支援	進路や新規繋がり先等の変化に伴い、お子様のライフステージの変化に合わせた支援を行っています。事前に了承を得て、途切れの無い支援を行っていきます。							
地域支援・地域連携		地域の行事に参加、同地域の施設間交流等を行っております。 事前の承諾を得て、学校や他事業所と情報共有を行う事で個別支援計画の作成や合理的配慮の活用等の環境調整を行っていきます。	職員の質の向上	職員研修、外部研修・勉強会 行事企画立案・実施							
主な行事等		季節の行事（初詣、豆まき、ひな祭り、卒業お祝い会、入学進学おめでとう会、ハロウィン、クリスマス会等）、調理レク、プール遊び、施設見学、外遊び、避難訓練									